

令和3年度津山市地域包括支援センター活動実績について

【地域支援事業】

1 一般介護予防事業

1) 高齢者実態把握事業

把握件数 940件

2) 普及・啓発事業

講座・講話

対象	回数	延人数
こけないからだ講座	54	587
ふれあいサロン	6	68
老人クラブ	2	34
地区民協	38	995
町内会・自治協議会等	28	504
その他の団体	24	504

内容（重複あり）	回数	延人数
地域包括支援センター	998	1,766
認知症	61	1,992
消費者被害	35	690
健康づくり・介護予防	259	5,300
高齢者虐待	3	462
介護保険	7	205

2 包括的支援事業

1) 総合相談支援業務

支援を必要とする高齢者およびご家族等に対して、介護保険サービスにとどまらず、適切なサービス、機関または制度の利用に繋がっています。

総合相談（件数）		9,150
内 訳	来所	956
	電話	5,170
	訪問	2,741
	その他	283

2) 権利擁護業務

(1) 高齢者虐待防止研修会

開催日	内 容	参加者数
12月10日	講義「高齢者虐待について」 講師：美作大学 堀川 涼子 教授	116名 (会場51名、オンライン65名)

(2) 消費者被害防止の啓発

消費者被害情報のチラシ作成 年4回

(3) 高齢者虐待対応状況

高齢者虐待新規相談対応件数 実52件 (内虐待判断数38件)		
継続対応件数 延 1,496件 (新規対応含む)		
内訳 (重複有り)	身体的	539
	経済的	120
	心理的	656
	介護放棄・放任	181
	性的	0
	養介護施設従事者等	0
成年後見制度の利用		20
日常生活自立支援事業		17
老人福祉施設等措置		9
消費者被害		5
その他		33

高齢者虐待についての事実を確認した結果、虐待の判断には至らない事例もありましたが、認知症等を含め何らかの個別支援が継続的に必要な場合が多く、状況に応じて対応しています。

3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 情報交換会の開催

介護支援専門員同士のネットワークづくりと地域包括支援センターとの効果的な協働体制づくりのため情報交換会を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
11月12日	講演「利用者の生きている世界を理解することを目指して」講師：美作大学 田中 涼 先生	59人

(2) ケアマネジャーに対する個別相談 延 890件

4) 地域包括ケア会議推進事業

(1) 地域包括ケア会議（全域、加茂・阿波地区、勝北地区）

地域包括ケアシステムの構築に向けたネットワークづくりとして、新たなサービス（仕組み）や課題について検討する会議です。

- ・地域包括ケア会議（本会議）は年4回開催予定でしたが、コロナ禍の影響で中止や延期となり、開催は1回となっています。
- ・システム部会では、小地域ケア会議等活動状況について報告・進捗状況について情報共有しました。
- ・事業評価部会では、テーマを ①高齢者の公共交通利用に向けた取り組み ②地

域で取り組む認知症支援の輪事業 ③元気いきいき通所サービス利用終了後を考える ④職員のスキルアップ と4つに決めて PDCA に取り組みましたが、コロナ禍の影響を受け、活動は一部達成・未達成の評価が多くなりました。

会議名	回数
津山市地域包括ケア会議	1
津山市地域包括ケア会議ケアシステム部会	2
津山市地域包括ケア会議事業評価部会	2
加茂・阿波地区包括ケア会議	6
勝北地区包括ケア会議	1

(2) 小地域ケア会議

連合町内会支部単位を基本として、地域住民と専門職が地域課題について話し合い、課題解決に向けての活動を継続実施しています。

・小地域ケア会議設置：34支部

圏域	支部名	開催回数	圏域	支部名	開催回数
東部	大崎支部	3	加茂・阿波	新加茂支部	3
	高野支部	3		西加茂支部	2
	広野支部	3		上加茂支部	1 1
	成名支部	4		東加茂支部	1
西部	城西支部	8		阿波支部	2
	二宮支部	1	勝北	広戸西支部	0
	院庄支部	5		新野東支部	0
	田邑支部	7		広戸東支部	0
南部	鶴城支部	0		日本原支部	1
	佐良山支部	1		勝加茂西支部	0
	城南支部	2	新野中央山形支部	0	
	中央支部	2	久米	大井東支部	2
	福岡支部	2		倭文東支部	2
北部	東苫田支部	2		久米支部	3
	高倉支部	1 2		大倭支部	3
中央部	東津山支部	2			
	城東支部	1 1			
	林田支部	2			
	城北支部	3			

3 認知症施策に関する事業

1) 認知症総合支援事業

認知症になっても住み慣れた住まいや地域で心豊かに安心して生活する事ができるまちづくりを目指して、各種事業に取り組みました。

(1) 認知症サポーター等養成事業：講座 27回・受講者 642人(累計 12,235人)

(2) 認知症総合支援事業

①認知症初期集中支援チーム： 会議 10回、新規 17ケースを支援

②認知症地域支援推進員の配置： 2名

③認知症ケアパスの周知

④認知症の人の活動の場づくり（本人ミーティング）： 1回開催 参加者 3名

⑤世界アルツハイマーデー普及啓発

- ・認知症に関する川柳募集：応募総数 201句（一般の部 152句、中学生以下の部 49句）の内、優秀賞 10句を表彰

- ・オレンジ色の物を身につける取り組み

- ・オレンジガーランド、市民ホール・各支所での展示

- ・津山城と美作大学でのライトアップ、オレンジウオーク（3か所）

- ・オレンジガーデニングプロジェクト 等

⑥その他

- ・映画「99歳 母と暮らせば」上映（主催：アルツハイマーデー実行委員会）

※コロナ禍の影響で11月に実施

(3) 認知症見守り事業

①認知症あったか声かけ模擬訓練の実施

(4) その他

①チームオレンジの整備

小規模多機能型居宅介護事業所との情報交換会の開催：2回

4 任意事業

1) 家族介護支援事業（介護おたすけ講座）

開催日	内 容	参加者
11月 9日 (久米公民館)	講演「アロマオイルでリフレッシュ！！」 講師：なごみや 瀬島 誉香子 氏	12
11月11日 (加茂福祉センター)	講演「痛みと上手に付き合おう」 講師：津山第一病院 作業療法士 平岡 秀智 氏	25
11月17日 (勝北保健福祉センター)	講演「認知症の対応方法と介護体験」 講師：津山市認知症の人と家族の会会長 藤原 和江氏 津山市地域包括支援センター職員	22
11月19日 (津山市総合福祉会館)	講演「適切な介護用品の選び方～排泄・歩行補助具」 講師：福祉用具レンタル事業者よつ葉 前原氏 石田氏	8

5 在宅医療・介護連携の推進

津山市在宅医療・介護連携協議会及び事業に関する各部会に参加し、医療関係者や介護保険事業者との連携により、在宅医療・介護の一体的な提供体制等について検討しています。

6 生活支援サービスの体制整備

- ・生活支援コーディネーターとの連携
- ・個別の生活課題を地域課題として整理・実践していくため意見交換会を開催
- ・協議体を進めていくための情報共有、連絡会

7 指定介護予防支援事業（介護予防等プラン作成）

1) 予防給付対象高齢者（要支援1・2）に対して、介護予防ケアマネジメントを実施

月（審査月）		直営			委託	プラン 合 計	
		訪問・面接 の回数	電話・その 他の回数	サービス担 当者会議の 回数	プラン 実績		
4月	3月利用月	602	575	81	649	177	826
5月	4月利用月	367	650	81	642	178	820
6月	5月利用月	458	669	106	647	181	828
7月	6月利用月	482	656	91	643	185	828
8月	7月利用月	294	922	83	663	176	839
9月	8月利用月	305	863	92	657	175	832
10月	9月利用月	456	835	90	659	174	833
11月	10月利用月	395	744	100	672	167	839
12月	11月利用月	362	879	93	666	160	826
1月	12月利用月	379	916	85	668	157	825
2月	1月利用月	283	721	84	652	145	797
3月	2月利用月	327	997	107	656	143	799
合 計		4,710	9,427	1,093	7,874	2,018	9,892

利用者が自立した日常生活を営むことができるよう、また、介護予防プランの効果を確認していくため、アセスメントシートを共有しサービス事業者等と活用しています。

2) 地域ケア個別会議 開催回数…45回 152事例

事業対象者および要支援1、2の新規利用者の方の介護予防プラン等を元に、介護予防・自立支援の観点から、各専門職アドバイザーの方よりアドバイスをいただきながら、地域に必要なサービスや社会資源等について検討しました。

3) その他の事業

- (1) 福祉用具、住宅改修支援として、理由書作成、手続きを支援…延 176 件
- (2) 食の自立支援として配食サービスプラン、手続きを支援……………延 5 件

【介護予防支援事業の委託について】

1 介護予防支援事業の取り扱いについて

要支援認定者のケアプランについては、指定介護予防支援事業所である地域包括支援センターにおいて作成するか、地域包括支援センターから地域の居宅介護支援事業所へ委託し作成しています。

委託にあたっては、プラン作成を運営協議会の開催まで保留にすることができないため、事後において承認をいただいております。

- 1) 委託先居宅介護支援事業所数 令和3年度 34 事業所

2 委託先の追加について

前回承認をいただいた時点から追加となった委託事業所は、ありません。